

News Release

2019年2月25日
一般社団法人 日本電機工業会(JEMA)

「グローバル企業のスマートホーム戦略(白物家電関連)調査」報告書発行

近年IoT(Internet of Things)・ビッグデータ(BD: Big Data)・人工知能(AI: Artificial Intelligence)などの発展により、製造プロセス・モビリティ・インフラ分野をはじめ従来の産業・社会構造が大きく変革する局面を迎えるなか、付加価値創出の中核となるデータを活用した新たなサービスが生まれる一方で、既存のビジネスが急速に陳腐化して行く懸念が指摘されています。

そこで、一般社団法人日本電機工業会 家電調査委員会では、スマートホーム分野の先進的なサービス・ビジネスモデルの事例を調査し、文献およびヒアリングなど多面的な調査を通じてスマートホーム市場・グローバル企業の戦略を整理した上で、日系白物家電メーカーの今後の戦略方向性を纏め、報告書を発行しましたのでご案内致します。詳しい内容は、別添の「概要」をご覧ください。

1. 調査の概要

本報告書は、スマートホーム分野の先進的なサービス・ビジネスモデルの事例を調査し、スマートホーム市場・グローバル企業の戦略を整理した上で、日系白物家電メーカーの今後の戦略方向性について纏めました。

2. 報告書目次

- 第1章;スマートホーム市場の概況
- 第2章;スマートホーム市場の提供価値
- 第3章;先行企業におけるスマートホーム戦略
- 第4章;日系メーカーの戦略の方向性

○報告書販売のご案内

- ・報告書(A4・約125ページ)の販売形態は「冊子」のみで、「PDFファイル」はありません。
- ・報告書の販売価格は以下の通りです。

	販売価格(消費税込み)
JEMA会員(正会員・賛助会員)	5,400 円
JEMA非会員	32,400 円

- ・購入される場合は、当会ウェブサイト(<http://www.jema-net.or.jp/>)の「刊行物コーナー」をご利用下さい。

本リリースに関するお問合せ先
担当 家電部 調査統計課
TEL 03-3556-5887 FAX 03-3556-5891

以上